

平成30年度 事業報告書

社会福祉法人 湯前町社会福祉協議会
(法人全体)

事業報告

1 法人運営事業拠点区分

①役員会等の開催

1) 理事会（開催回数 3回）

（協議事項）

- ア) 規程等改正 6議案
- イ) 人事案件 2議案
- ウ) 事業報告・予算関係 4議案
- エ) 会議招集 2議案
- オ) 報告 2報告

2) 評議員会（開催回数 2回）

（協議事項）

- ア) 規程等改正 5議案
- イ) 人事案件 1議案
- ウ) 事業報告・予算関係 4議案

全議案原案のとおり可決した。

3) 監査（開催回数 1回）

（監査内容）

- ア) 平成29年度事業報告並びに収支決算について

4) 評議員選任・解任委員会（開催回数 0回）

5) 事業推進委員会（開催回数 3回）

（協議事項）

- ア) 社会福祉協議会について
- イ) 地域福祉活動支援事業について
- ウ) 日赤会費募集について
- エ) 平成30年度会員会費徴収依頼について
- オ) 共同募金活動依頼について

協議事項については例年通りであった。

②会員会費募集活動

	件数	金額
特別会員（10,000円）	13件	130,000円
賛助会員（1,000円）	313件	313,000円
一般会員（300円）	1,106件	331,800円
合計	1,435件	776,100円

前年比で、件数5件の減、金額は2,500円減であった。
会費は地域福祉推進事業に活用させていただきます。

③寄附金報告

	件数	金額
一般寄附金	4件	76,315円
香典返し寄附金	53件	1,010,000円
合計	57件	1,086,315円

ご寄附に対し、感謝申し上げます。

寄附金は地域福祉推進事業に活用させていただきます。

④地域福祉推進事業

事業名	内 容
児童福祉事業	新一年生黄色い帽子・安全タスキ寄贈事業 30セット購入 準要保護世帯児童修学旅費助成 小学生3名・中学生2名
老人福祉事業	誕生会 3回開催 124名 生き生き健康教室（レク担当）27回実施 403名 高齢者福祉事業 小学校運動会招待 24名 支援家庭リサイクル事業 4回実施 70件
母子福祉事業	一日家族行事 33名
地域福祉事業	事業推進委員会活動費助成 23名 地域福祉活動支援事業 20地区実施
心配ごと相談 所設置事業	心配ごと・行政・人権合同定例相談会 12回開催 相談者数 23名、相談件数 24件

誕生会は、出席者が平均41名で出席率が全体で28.2%と昨年より下がってしまいました。支援家庭リサイクル事業は、民生委員協議会と合同で実施している。対象者の感謝の言葉等いただき、大変喜んでいただいている事業である。地域福祉活動支援事業は、前年度同数の20地区で実施していただいた。

⑤共同募金配分金事業

事業名	内 容
老人福祉 活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者15件 短期生活介護自己負担額補助事業 利用者3名 在宅介護者リフレッシュ事業（サーカス・演劇鑑賞）12名参加 いきいき交流事業 7回開催 老人クラブ43名、民生委員32名
障害児・者 福祉活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者1件 あゆみのつどい（まんが美術館、レールウィング）11名参加 「あゆみの会」の参加協力 1回開催 105名
児童福祉 活動事業	花いっぱい交流事業 2回開催 小学生64名、老人クラブ49名 ふれあいの集い 小学生29名、独居高齢者17名 卒業記念品作成事業 小学生29名、陶芸部会9名 学童クラブとの合同事業（慈光・湯愛学童クラブ）
福祉育成・ 援助活動事業	事業推進委員会活動費助成 23名 所得者対策活動費（歳末見舞い） 対象者1名 地域振興事業 潮おっばい祭り参加

在宅介護者リフレッシュ事業は、参加が少なく2回実施した。事業全体の見直しが必要と考える。

「あゆみの会」参加協力は、7月の七夕祭り、12月のクリスマス会と球磨地域全体の障がい者の方の集いの場となっており湯前で開催できることに感謝している。今年度は天候不良により七夕まつりは中止となった。

⑥地域福祉団体への助成

1) 団体助成 (6 団体)

老人クラブ連合会、母子会、身体障がい者福祉協議会、小学校ボランティア指定校
中学校ボランティア指定校、上球磨地区保護司会

2) 事業助成 (2 団体)

敬老会行事 (地域婦人会) 平成30年9月9日実施
慰霊祭 (湯前町遺族会) 平成30年5月29日実施

⑦その他の地域福祉推進事業

1) ボランティア活動の促進と福祉教育の推進

ワークキャンプ開催 小学生7月 湯愛5名参加、福寿荘4名参加
中学生8月 福寿荘4名参加、翠光園11名参加

児童、生徒数の減少により参加者は減ってはいるが、参加した児童・生徒達は目標を持って参加しており、人との出会いを楽しみながら、福祉への理解と関心を高めてくれている。

2) 低所得者対策事業

福祉金庫貸付事業 貸付者数 3件 貸付金額 150,000円
資産総額 585,208円 (通帳残 472,208円 + 貸付金未償還額 113,000円)
(運用状況)

収入		支出	
繰越金	474,204円	貸付金	150,000円
償還金	148,000円		
利息	4円		
合計	622,208円	合計	150,000円
		差引残	472,208円

(貸付状況)

支出		収入	
前年度未償還額	111,000円	償還額	148,000円
貸付額	150,000円		
合計	261,000円	合計	148,000円
		未償還額	113,000円

長期滞納者が1名おられるが、催促状の送付、訪問等償還に向けた活動は継続して行っている。

- 3) 健康福祉まつり (ゆのまえ漫画フェスタ) 参加 11月11日 (日曜日) 開催
 デイサービス湯愛利用者作品展示
 共同募金広報活動及び共同募金街頭募金活動 (中学生ボランティアに依頼)

4) 赤い羽根共同募金活動

募金名	件数	金額
戸別募金	1,273件	617,100円
大口・法人募金	54件	296,000円
職域募金	7件	173,233円
学校募金	2件	11,084円
街頭募金	1件	47,651円
イベント募金	1件	19,495円
その他の募金	10件	51,345円
合計	1,348件	1,215,908円

前年比で、件数21件減、募金総額57,321円減となったが、多くの方の善意を頂くことができた。

令和元年度に995,908円が、共同募金配分金として配分されます。

5) 日赤会費募集（平成30年度実績）

会費総数	1,270件	644,178円
熊本地震義援金	1件	40,375円
7月豪雨災害義援金	26件	402,648円
北海道胆振東部地震義援金	1件	1,000円

会費募集活動の際は、事業推進委員、地域婦人会の皆様にご協力いただきました。町民の皆様の大きな支援に感謝申し上げます。

6) 情報の整備と提供

ホームページ（社会福祉協議会・保育園）運営

閲覧者	社会福祉協議会	年間ユーザー	788名	述べ閲覧者	1,167件
	保育園	年間ユーザー	4,367名	述べ閲覧者	11,527件

7) 地域福祉権利擁護事業

利用者実人員	8名	（平成30年度新規利用者	2名、解約者	0名）
支援件数	113件			

8) 生活困窮者等自立相談業務支援事業

相談者実人員	7名	（生計4件、保健福祉1件、職業・生業1件、住宅1件）
プラン作成件数	2件	

一時生活支援（シェルター）利用、生活保護、就職支援、情報提供等で対応した。

9) 災害ボランティアセンター設置訓練（郡市社協合同事業）

開催日	平成30年8月25日（土曜日）	（球磨村さくらドーム一帯）
参加者総数	198名	（内湯前は、職員4名、ボランティア3名、婦人会7名参加）

球磨村総合運動公園さくらドームを主会場とし、災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。多くの方々の参加を得て実りある訓練を実施することができました。参加していただいた皆様に感謝申し上げます。

2 介護保険事業拠点区分

①会議及び研修

居宅介護支援	球磨圏域介護支援専門員協会総会及び研修会、湯前町民生児童委員協議会定例会、介護支援専門員更新研修、人吉球磨ドクターネット研修会、熊本県介護支援専門員法定研修に係る講師養成研修（更新研修）、特別養護老人ホーム入所者検討会議、公立多良木病院タウンミーティング推進に関する協議、高齢者権利擁護特別研修、介護予防ケアマネジメント研修会、熊本県ケアプラン点検支援体制構築事業球磨圏域研修、熊本県介護支援専門員更新研修における指導補助、多職種連携のための合同研修会、健康づくり推進協議会、球磨在宅ネットワーク合同研修会、介護サービス事業所向け研修会及び自立支援、重度化防止等に関する検討会、認知症サポーター養成研修（認知症施策総合推進事業）、上球磨地域ケア会議
訪問介護	多良木町総合支援説明会、介護サービス事業者集団指導、九州老人施設職員研究大会包括タウンミーティング、指定障害サービス事業者集団指導
通所介護	熊本県老人福祉施設協議会介護職員研修会、介護サービス集団指導、食品衛生講習救急講習、九州老人福祉施設職員研究大会、タウンミーティングin湯前、全国老人福祉施設協議会大会、高齢者権利擁護特別研修、褥瘡に関する研修会、ハラスメント・職場における人権について

②介護保険、介護予防・日常生活支援総合事業等実績報告

1) 居宅介護支援事業

		30年度	月平均
居宅介護支援事業	居宅支援Ⅰ 1	857件	71.4件
	居宅支援Ⅰ 2	104件	8.7件
	サービス件数計	961件	80.1件
	居宅介護料収入	11,293,040円	941,087円

施設入所者（特別養護老人ホーム、老人保健施設、グループホーム等）が21名、精神科等入院者が4名、死亡者が9名、更新により要支援となられた方が4名と、契約解除者は38名であったが、新規契約者が40名と上回り、特に病院からの新規居宅紹介が多かった。サービス件数64件の増、居宅介護料収入772,960円増となった。

2) 訪問介護事業

		30年度	月平均
訪問介護	身体介護	1,043件	86.9件
	身体介護・生活援助	711件	59.3件
	生活援助	1,310件	109.2件
	サービス件数計	3,064件	255.3件
	介護報酬収入	8,189,490円	682,457円
総合事業	訪問型独自サービスⅠ	97件	8.1件
	訪問型独自サービスⅡ	69件	5.8件
	サービス件数計	166件	13.8件
	介護予防報酬収入	2,800,740円	233,395円

訪問介護は、新規契約者9名、契約解除者4名で新規契約者が上回ったが毎日利用の方が施設入所となり件数減となった。サービス件数1,379件減、介護報酬収入3,074,940円減となった。

予防訪問介護は、30年度から総合事業に移行。新規契約者2名、契約解除者6名。サービス件数16件減、介護予防報酬収入372,450円減となった。

3) 訪問入浴介護事業

		30年度	月平均
訪問入浴介護	訪問入浴介護	6件	0.5件
	サービス件数計	6件	0.5件
		介護報酬収入	76,740円
			6,395円

訪問入浴介護は、年度当初1名で実施。高齢のため6月の利用で契約解除となり7月以降は利用者なし。平成31年4月末で事業休止となる。

4) 通所介護事業

		30年度	月平均
通所介護	通所介護151	1,471件	122.6件
	通所介護152	2,615件	217.9件
	通所介護153	1,592件	132.7件
	通所介護154	223件	18.6件
	通所介護155	0件	0.0件
	サービス件数計	5,901件	491.8件
	介護報酬収入	50,218,730円	4,184,894円
総合事業	通所型独自1	16件	1.3件
	通所型独自2	114件	9.5件
	事業対象者	67件	5.6件
	非該当	2件	0.2件
	サービス件数計	199件	16.6件
	介護予防報酬収入	5,224,040円	435,336円
食費	サービス件数	7,121件	593.4件
	食費収入	3,916,550円	326,379円
教育費	サービス件数	767件	63.9件
	その他の利用料収入	76,800円	6,400円

年間行事	
ア) 季節行事	花見、おっぱい祭り、つつじ見物、大運動会、避難訓練、七夕まつり、ソーメン流し、敬老週間、秋の遠足、まんがフェスタ見物、紅葉狩り、クリスマス会、餅つき大会、絵馬作り、初詣（里宮神社）、かがみ開き、節分、桜見物、湯前保育園交流（七夕まつり、鼓笛隊、遊戯）、慈光こども園交流（遊戯）
イ) 特別食	バイキング、花見弁当、敬老・正月祝い膳
ウ) ボランティア	心のふれあいレクリエーション、絵手紙ボランティア
エ) レク大会	カラーお手玉等体を使ったゲーム、テーブルゲーム、百歳体操
オ) その他	ケーキ・お饅頭等おやつ作り

年間行事計画を作成し、季節に合わせた行事、保育園・小学校との世代間交流事業、行事ごとの特別食等、例年通りではありますが利用者からは大変喜んで頂いています。平成30年4月より介護報酬の改定があり、介護報酬単価が下がり同時期に食費の見直しを行った。新規契約者15名、契約解除者22名。契約解除数が上回るが介護報酬収入には影響はなくやや収入増となった。しかし、新規が増えても1年を通して、重度の方の特養・老健施設入所で利用者減となり、前年同様利用者数増には繋がらなかった。1日の平均利用者数16.1人で前年比0.4人増。

介護予防は30年度より総合事業に移行となる。利用者数1日平均3.3人で前年比0.9人減となる。地域の公民館等で実施されている介護予防事業が充実してきておりその影響が少なからずでているものと思われる。

通所介護と総合事業の利用者のひと月平均19.5人

今後も、居宅介護支援、訪問介護、地域支援、包括との情報交換と連携をしながら、31年度は自立支援を念頭に利用者数を上げる努力を行いサービスの提供を行っていきたいと思います。

③障害者福祉サービス事業実績報告

1) 指定障害福祉サービス事業

		30年度	月平均
指定障害福祉サービス	身体介護	897件	74.8件
	家事援助	510件	42.5件
	サービス件数	1,407件	117.3件
	介護給付費収入	5,255,570円	437,964円

利用者2名中1名の方が入院。前年比サービス件数82件減、介護給付費収入154,900円減となる。

④委託事業実績報告

1) 地域支援事業支援業務

事業名	内 容
介護予防日常生活総合支援事業	ア) 通所サービス(A型) 98回 イ) 通所サービス(C型) 49回
一般介護予防事業	ア) 機能訓練事業(木楽和笑) 23回 イ) 地域づくりによる介護予防推進支援事業(いきいきクラブ) 19分館 114回
その他	ア) 訪問調査 2回 イ) 認知症サポーター養成講座 2回 ウ) いきいき健康教室 4回 エ) ほんわり会 介護教室 4回 オ) 介護用ベッド搬入等 7回
会議	総合事業に係るサービス調整会議、タウンミーティング推進に関する協議、上球磨地域ケア会議、担当者会議
研修	九州厚生局第2回市町村セミナー 介護予防ケアマネジメント研修会、多良木町協議体勉強会 パネルディスカッション(誰もが元気な地域づくりのためには)人吉市社会福祉のつどい

一般介護予防事業「地域づくりによる介護予防事業推進支援事業」として、平成28年度から公民分館を活用した活動が始まり、体操を通して、住民の通いの場をつくっています。モデル地区として2地区から始まり、現在、19分館が行っています。週1回分館へ通い「いきいき百歳体操」を取り組む中で、茶話会や出前講座を取り入れ様々な活動に取り組んでいます。その中で、体力測定を6カ月毎に行っており、評価として参加者は、ほぼ100%に近く体力が向上している事がわかっています。

B & G海洋センターを活用した通所サービス(通所A型)では、毎週火・水曜日の午前中に行っています。サポーターとしてボランティアの参加もあり、自宅で出来る運動や体操をはじめレクリエーションなどに取り組んでいます。自宅に帰ってからは、「自宅脳トレ」問題を配付しており、皆さん楽しく取り組んでいただいています。利用者は、卒業を目指しており、今年度は2名の卒業生を出すことができました。活動の中では、体力測定を定期的に行い、評価を行っています。体力の向上・維持がみられ、卒業後は、地域の助け合いや住民主体の通いの場、一般介護予防事業へつなぐことを目指しています。

通所サービス(通所C型)では、毎週水曜日の午後に行っています。専門職を活かしたサービスで、毎週各専門職(理学療法士・作業療法士・健康運動指導士・歯科衛生師)が

変わり生活機能低下の改善を行い、4カ月の1クールで行っています。要介護状態を防ぐ短期間に集中してリハビリ（介護予防）を目的として行っています。卒業後は、地域の助け合いや住民主体の通いの場、一般介護予防事業へつなげています。

生活支援サービスとして、地域の支え手が参加して定期的な情報共有と連携強化の場を中核となるネットワークをつくり、地域の困りごとやニーズの解決策、対応策などを話し合い、一緒に考え既存のサービスの新たな活用方法や困りごと、要望に応じた仕組みを考え、湯前町版「地域包括ケアシステム」を作り上げていきたいと思っております。

3 生活支援ハウス拠点区分

① 受託事業実績報告

1) 高齢者生活福祉センター受託事業

利用者数 実人数 9名、延べ利用者数 99名

新規契約者 0名、契約解除者 2名、

サロン活動 15回開催

(内容：茶話会、七夕交流会、湯前保育園・慈光こども園交流、避難訓練、餅つき)

買い物同行サービス 13回

地域との交流を含め、世代間交流を行うことで孤立感の解消に努めてまいりました。隣保間とのトラブル、怪我等もなく健やかに過ぎていただけだと思います。

4 放課後児童健全育成事業拠点区分

① 学童クラブ運営事業実績報告

		30年度	月平均	
学童クラブ事業	利用人数	15,482人	1,290.2人	
	開設日	292日	24.3日	
	学年別登録児童数	1年生	262人	21.8人
		2年生	252人	21.0人
		3年生	164人	13.7人
		4年生	112人	9.3人
		5年生	37人	3.1人
		6年生	20人	1.7人
		登録児童総数	847人	70.6人

会議及び研修	
熊本県学童保育研修会、放課後子ども総合プラン推進事業研修会	
年間行事	
ア) 季節行事	遠足、プール、クリスマス会、お楽しみ会
イ) 制作活動	フリスビー作り、オリジナルバッグ作り
ウ) 料理教室	調理体験(カレー、おやつ)
エ) その他	なずなの会読み聞かせ、火災避難訓練、地震避難訓練

年々、学童クラブのニーズが高まるなか、行政、教育委員会等の協力を得て、小学校敷地内に学童クラブを新設し、6年生までの児童73名を受け入れることができました。職員を増やし、学校と連携をとりながら児童の安全を第一に考え事故なく一年間無事運営ができました。

新しい施設は安全で恵まれた環境ではありますが、定員を超える児童が集団生活をするなかで、落ち着ける空間(安らげる居場所)の確保が難しく、子ども同士のトラブルが多くなるなどの課題もでてきたため、次年度に向けてユニットハウス設置の準備を進めました。

5 保育所運営事業拠点区分

① 湯前保育園事業実績報告

		30年度	月平均	
湯前保育園事業	保育日数	293日	24.4日	
	登録園児数	0歳児	104人	8.7人
		1歳児	142人	11.8人
		2歳児	211人	17.6人
		3歳児	180人	15.0人
		4歳児	180人	15.0人
		5歳児	196人	16.3人
		合計	1,013人	84.4人

会議及び研修	
保育士等キャリアアップ研修、熊本県保育協議会総会、園長等研修会、主任等研修会 2歳児保育研修会、改定保育所保育指針研修会、サマースクール、九州こども文化セミナー、 幼保等小中連携セミナー、保育士・給食担当者研修会、病児病後児保育研修会、 運動会ダンス講習会、発表会ダンス講習会、その他球磨郡保育協会研修	
年間行事	
ア) 季節行事	見知り遠足、いちご狩り、水泳、運動会、秋の遠足、発表会 クリスマス会、餅つき大会、マラソン大会、幼年消防大会 出初式節分、お店屋さんごっこ、ひな祭り、お別れ遠足、卒園式 誕生会
イ) 交流事業	デイセンター湯愛、福寿荘、美空、祖父母交流、野菜づくり 慈光こども園年長児交流
ウ) 学習会	親子クッキング、親子体験学習、人権教室、陶芸教室 親子運動遊び、演劇鑑賞、救急講習会
エ) その他	運動遊び、サッカー教室、保育参観、なずなの会読み聞かせ 幼年消防大会、避難訓練、公立多良木病院健康フェスタ

4月に4名が入園し、79名でスタートしました。年度途中の入園児は15名、退園児は5名でした。

地域子育て支援事業として子育てサークルを開始しました。月2回実施し、未就園児の保護者67名(延人数)に利用していただきました。

防災訓練では、保護者への引き渡し訓練(職員のみ)を実施しました。戸惑う職員も多く、それぞれの役割の徹底と連携、情報共有の重要性を確認することができました。

また、処遇改善IIの導入に伴い、キャリアアップ研修があり、職員がそれぞれの専門分野を受講しています。研修は令和3年までに終了する予定です。

6 収益事業(祭壇貸付事業拠点区分)

① 祭壇貸付事業実績報告

1) 祭壇貸付事業 0件